

# 日本癌学会（会員）は、宣言します。

# 禁煙宣言



- 1 たばこのリスクを認識する  
たばこが、がんの予防可能な最大のリスク要因であることを認識する。
- 2 たばこ対策の研究に取り組む  
新型たばこを含むたばこの健康への悪影響のさらなる解明、効果的な禁煙方法の開発、その他たばこ規制に資する研究に主体的に取り組む。
- 3 たばこ産業と関係を持たない  
たばこ産業またはたばこ産業からの出資金や助成金、補助金などで運営される団体からの研究助成を受けない。たばこ産業からの資金提供を受けた研究は、日本癌学会の学術集会での発表および学会誌への投稿を認めない。たばこ産業の広告、後援等を受けず、関わりを持たない。
- 4 たばこを吸わない  
たばこを吸わない。たばこには、紙巻たばこ、加熱式たばこなど全ての類のたばこが含まれる。
- 5 新型たばこ問題を理解する  
加熱式たばこなどの新型たばこを含む全てのたばこは有害であることを認識する。
- 6 禁煙勧奨や禁煙支援に取り組む  
医療や健診等あらゆる場で喫煙者への禁煙勧奨に取り組み、喫煙者の禁煙を支援する。
- 7 脱たばこのための啓発活動に取り組む  
大人から子供まであらゆる層を対象に、たばこの健康被害に関する健康教育や喫煙防止の啓発活動に取り組む。
- 8 受動喫煙の防止に努める  
不特定の人が出入りする飲食店や職場など公共空間の禁煙化を推進し、人々、とりわけ患者、妊婦、子どもを受動喫煙から守る。学術集会等の会場施設は全面禁煙とする。
- 9 効果的なたばこ対策の推進に努める  
たばこの増税、たばこ広告や後援活動の禁止、警告表示の強化など効果的なたばこ対策の推進に努める。
- 10 たばこのない世界を目指す  
学会の様々な活動を通じて、たばこのない世界の実現を目指していく。

